

# 住民票等への旧氏の記載等の具体例

## 例① 旧氏を初めて記載する場合

氏： 出生 A → 結婚 B → 離婚 A → 再婚 C → 離婚 A → 再婚 D

→ 「D」の時には、2つ以上前の旧氏を継続的に使用している場合等も考えられるため、「A」・「B」・「C」のいずれも旧氏として記載可能

## 例② 旧氏を変更する場合

氏： A → 結婚 B → 離婚 A → 再婚 C → 離婚 A

旧氏： B → B → B → C 変更 → A 変更 → C 変更

旧氏記載

→ 再婚等により、氏に変更が生じた場合、「記載している旧氏」を使い続けるか、「直前に称していた旧氏」に旧氏を変更するか選択可能

## 例③ 旧氏を再記載する場合

氏： A → 結婚 B → 離婚 A → 再婚 C → 離婚 A → 再婚 D

旧氏： A → B → X → A or C 再記載

旧氏記載 変更 旧氏削除

→ 旧氏削除以後に称していた「A」・「C」のいずれも旧氏として記載可能  
一方、削除以前に称していた「B」は記載不可